

令和5年6月9日

国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所

埼玉県県土整備部県土整備政策課

さいたま市建設局土木部広域道路推進室

核都市広域幹線道路（埼玉新都心線～東北道付近）について 地域のみなさまへの情報発信と意見聴取を実施していきます

核都市広域幹線道路（埼玉新都心線～東北道付近）について、情報の提供や地域のみなさまのご意見を聞くために、オープンハウス、ワークショップ、アンケートを実施していきます。

- オープンハウス：みなさまのご意見を幅広くお聞きするための場として、オープンハウス（対話方式による説明会）を開催します。
- ワークショップ：みなさまで話し合いながら、核都市広域幹線道路（埼玉新都心線～東北道付近）の課題や対策案などに関する意見やアイデアをとりまとめていくワークショップを開催します。
- アンケート：はがきの郵送（※）やポータルサイトを活用したWEBアンケートを実施し、みなさまのご意見をお伺いさせていただきます。
※沿線のさいたま市緑区・見沼区・岩槻区在住の方より無作為抽出

日程や開催場所については、「核都市広域幹線道路ポータルサイト」などで随時配信します。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-oomiya-koho01@mlit.go.jp

・副所長 大嶋 精一（おおしま せいいち） ・計画課長 福島 薫（ふくしま かおる）

埼玉県 県土整備部 県土整備政策課

電話：048-830-5025 メールアドレス：a5250-07@pref.saitama.lg.jp

・副課長 柴崎 進一（しばさき しんいち） ・主幹 須永 寛子（すなが ひろこ）

さいたま市 建設局 土木部 広域道路推進室

電話：048-829-1500 メールアドレス：koiki-doro-suishin@city.saitama.lg.jp

・室長 瀬庭 一仁（おそにわ かずひと）

コミュニケーションを重ねながら段階的に検討を進めます ～核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)計画検討の進め方～

核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)では、構想段階における道路計画策定プロセスを通じて概略計画を策定します。道路計画策定プロセスとは、透明性、客観性、合理性、公正性の向上を図るため、地域のみなさまとの密接なコミュニケーションを通じ、地域の理解や協力を得ながら道路計画を策定するプロセスです。

核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)の計画検討は、段階的に検討を進め、その都度様々な方法で地域のみなさまとのコミュニケーションを重ね、ご意見や地元検討会からの助言を踏まえながら進めます。

計画検討の段階的な進め方(案)

計画の進め方や目的(課題、必要性・効果等)の案を提示して、対象地域周辺の交通課題や道路整備への要望等について意見を伺います。

複数のルート案や評価の内容を提示して、ルート案に対する意見を伺います。

みなさまのご意見を踏まえた「概略計画」の内容をお知らせします。

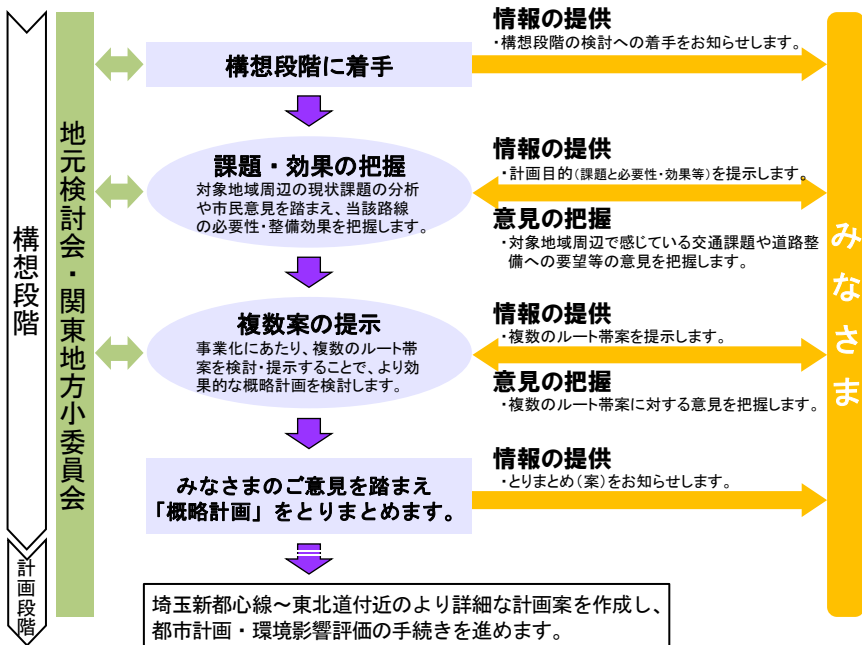
概略計画とは

- 核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)の計画検討では、起終点やルート帯などを定める概略計画を検討します。
- ルート帯は、通常は数百メートル程度の幅を持つため、道路用地がどこになるかはこの段階では決まりません。
- 概略計画は、都市計画(概ね1/2,500～1/5,000の図で示される詳細な計画)の前提となる計画です。

概略計画で定める事項

- 起終点
- 計画諸元
- ルート帯
- 主たる構造
- 付帯事項等

■ 検討の進め方



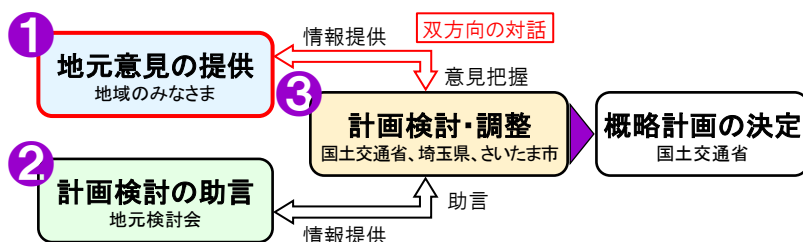
■ コミュニケーション方法

- オープンハウス (OH)**
実際に足を運んでいただき、パネル展示を中心とした情報提供・意見把握を実施
- ワークショップ (WS)**
事前に参加者を選定(公募等)し、議題に沿って計画検討について意見交換を実施
- アンケート**
地域のみなさまを中心に幅広く意見募集を実施
- ホームページ (HP)**
国土交通省、埼玉県、さいたま市のHPに計画の進捗などの情報を掲載

計画検討の実施体制

核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)の計画検討では、地域のみなさまからの意見や地元検討会の助言を踏まえ、検討を行い、概略計画案を選定します。

この結果を踏まえ国土交通省が概略計画を決定します。



■ 実施体制と役割

①地域のみなさま	②地元検討会* 核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)地元検討会	③事務局 国土交通省 埼玉県 さいたま市
・上記コミュニケーション方法(OH、WS、アンケート、HP)を通じて意見反映	・核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)について審議する助言機関 ・技術的観点や公正性の視点から計画内容や進め方について審議	・計画検討を実施 ・概略計画案及び付帯事項の絞り込み

※第1回地元検討会は令和5年1月16日(月)に開催しました。会議資料・議事録等についてはポータルサイトをご確認ください。

埼玉県圏央道以南地域の交通課題に着目し検討を進めます ～埼玉県圏央道以南地域における交通課題～

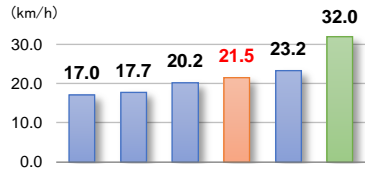
事務局(国土交通省、埼玉県、さいたま市)では、埼玉県圏央道以南地域における交通課題として以下の7項目(「渋滞」、「事故」、「企業進出・人口増加」、「生活環境」、「災害」、「医療連携」、「観光」)を挙げており、課題を解消するために新たな道路として、核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)の計画検討を行っております。

地域のみならずコミュニケーションを通じ、課題として挙げている下記7項目や普段生活している中で考えている交通課題について、率直なご意見をいただいたうえで、計画検討を進めてまいります。

渋滞

- 埼玉県は混雑時旅行速度が全国ワースト4位です。
- 外環道(千葉県区間)の開通後の交通変化により、外環道(埼玉県区間)の渋滞損失時間は約3.4倍となっています。

都道府県別混雑時旅行速度



出典:平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

渋滞損失時間の変化(自動車専用道路)

地域	開通後の変化			
	開通前 (平成30年)	1年後 (令和元年)	2年後 (令和2年)	3年後 (令和3年)
外環道	4.4	15.1 (約3.4倍)	8.8	13.6
埼玉県平均	4.6	6.1	5.8	8.0

出典:平成27年度全国道路・街路交通情勢調査、ETC2.0プローブ

事故

- 埼玉新都心線～東北道付近の死傷事故率は、約132.7件/億台キロで県平均の約1.6倍です。

死傷事故率

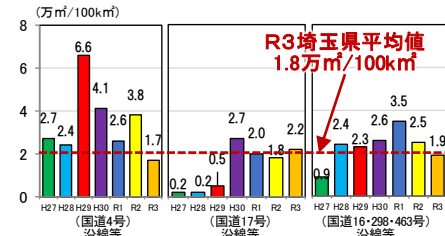


出典:イタルダデータ(センサス区別データ) ※政令市の一般市道以上を対象に集計

企業進出・人口増加

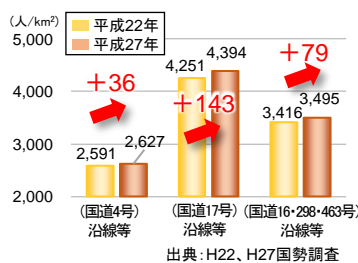
- 物流施設の新規立地は、近年、国道17号沿線や国道16・298・463号沿線で県平均を上回っています。
- 各路線沿線では、人口密度が増加しています。

平成27年以降の新規企業立地計画の推移



出典:H28～R3版 日本立地総覧(日本立地ニュース社)

沿線における人口動向



出典:H22、H27国勢調査

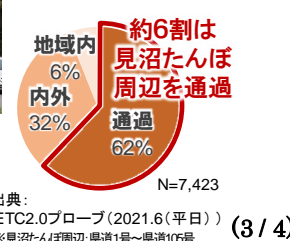
生活環境

- 見沼たんぼ周辺の生活道路は、通勤・通学時間帯等に抜け道として利用されています。
- 抜け道を利用する交通のうち、約6割は見沼たんぼ周辺を通過しており、生活交通(地域内・内外)との錯綜が生じています。

見沼たんぼ周辺道路の交通状況



利用交通内訳



出典:ETC2.0プローブ(2021.6(平日)) ※見沼たんぼ周辺(国道1号～県道105号)

災害

- 近年、埼玉県では風水害に見舞われており、さいたま市内でも大規模な被害が発生しています。
- 防災拠点が集積するさいたま市中心部と、南北方向に縦貫する第一次緊急輸送道路を結ぶ、東西方向のネットワークが脆弱です。

緊急輸送道路と防災拠点

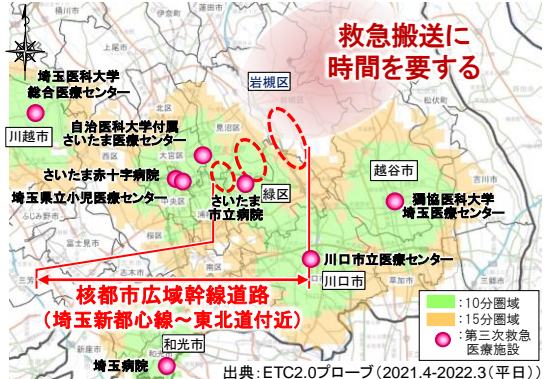


出典:埼玉県緊急輸送道路網図、さいたま市地域防災計画より作成

医療連携

- 埼玉県の救急搬送人員は、平成23年から令和元年にかけて約1.2倍に増加しています。
- さいたま市岩槻区や緑区の一部等では、第三次救急医療施設への救急搬送に時間を要しています。

第三次救急医療施設と到達圏域



出典:ETC2.0プローブ(2021.4-2022.3(平日))

観光

- さいたま市内の国道17号沿線付近には、国際会議場や寺社・仏閣、博物館等の主要な集客施設が集中するエリアが存在しています。
- 東北道岩槻ICから当該エリアへのルート上は、休日に県平均未満の速度低下が発生し、イベント時は更なる速度低下が発生しています。

岩槻IC～主要な集客施設が集中するエリアの平均旅行速度



出典:ETC2.0プローブ(2021.4～2022.3) イベント日:ミズスマシ・アムステルダムでのイベント開催日 算定ルート:岩槻IC～国道16号～県道2号～国道17号交差点



出典:さいたま国際観光協会P1より抽出

地域のみなさまのご意見を計画案に反映します

～計画に関するコミュニケーション活動の実施～

より良い計画案を作成するために、地域のみなさまへ積極的に情報発信を行い、意見を広くお聞かせいただいたうえで検討を進めてまいります。今後は情報の提供や地域のみなさまのご意見を聞くために、オープンハウス(OH)・ワークショップ(WS)の開催、および、アンケートの実施を予定しています。

オープンハウス(OH)

みなさまのご意見を幅広くお聞きするための場として、『オープンハウス(パネル展示を中心とした情報提供・意見把握)』を開催します。オープンハウスでは、パネルを展示した会場でスタッフが個別に説明しご意見やご疑問を直接伺います。ご自由に参加できますので、お気軽にご来場ください。

ワークショップ(WS)

みなさまで話し合いながら、核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)の課題や対策案などに関するご意見やアイデアをとりまとめていく、『ワークショップ(計画検討についての意見交換)』の開催を予定しています。

会場位置図



開催スケジュール

オープンハウス (OH) 会場	実施日
①大宮図書館(大宮区役所内)	R5.6.27(火) R5.7.8(土)
②埼玉スタジアム	R5.6.28(水)
③浦和駅中ノ島地下通路	R5.6.29(木) R5.7.1(土)
④けやきひろば	R5.7.2(日)
⑤見沼区役所	R5.7.4(火)
⑥緑区役所	R5.7.6(木)
⑦道の駅庄和	R5.7.8(土)
⑧岩槻駅自由通路	R5.7.9(日)
⑨さいたま新都心駅自由通路	R5.7.12(水)
⑩圏央道菖蒲PA	R5.7.16(日)
⑪東北道蓮田SA上り	R5.7.17(月・祝)
⑫さいたま新都心駅東口 歩行者デッキ	R5.7.22(土)
⑬首都高川口PA上り	R5.7.23(日)
⑭イオン浦和美園(緑区美園)	R5.7.30(日)
⑮片柳コミュニティセンター (見沼区染谷)	R5.8.5(土)
ワークショップ (WS) 会場	実施日
①片柳コミュニティセンター (見沼区染谷)	R5.8.24(木)
②緑区役所	R5.8.30(水)
③岩槻駅東口コミュニティセンター	R5.9.3(日)

※ワークショップは事前の応募が必要です。詳細は以下のHPをご覧ください。

アンケート

みなさまのご意見を幅広くお聞きするために、アンケートの実施を予定しています。こちらに回答していただくことで、OHやWSに参加できない方も含め、より多くの方からのご意見を期待しています。

ホームページ(HP)

『核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)』に関する情報をお知らせする専用のポータルサイトを開設しています。計画の進捗や検討会の実施状況、今後のコミュニケーション活動の詳細等がご確認いただけます。

国土交通省 大宮国道事務所

核都市広域幹線道路ポータルサイト

https://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/oomiya_index070.html

埼玉県ホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1001/kousokudoro/kakutosi.html>

さいたま市ホームページ

<https://www.city.saitama.jp/001/010/018/010/index.html>



ご確認いただける内容

- ・計画の進捗 ・検討会の実施状況
- ・今後のコミュニケーション活動の詳細 等